奥浦小の英語教育について

五島市は離島であることから、外国の文化や言語にふれる機会があまりありません。しかし、世界は急速にグローバル化が進んでいます。そこで、五島市では、グローバル社会で通用する力を身に付けるために、1年生から基本的な単語や表現を使って、楽しみながら英語に慣れ親しんでいます。
奥浦小学校の子ども達も、英語の時間が大好きで、ALTと一緒に、
英語の時間を楽しんでいます！

奥浦小学校の英語教育の流れ

小学1.2年生
・外国語活動
・20時間

→

小学3.4年生
・外国語活動
・Let's try!
・35時間

→

小学5.6年生
・英語科
・NEWHORIZON
・70時間

→

中学生
・英語科
・NEWHORIZON
・140時間

英語教育の成果と課題

【成果】
・低学年から身近な英単語にふれることで、中学年の学習にスムーズに移行できている。子どもたちは、英語で元気に反応したり歌ったりするなど外国語活動をとても楽しみにしている。
・ALT来校日には、自分から英語であいさつしたり、ALTと一緒に遊んだりするなど英語を進んで使おうとする態度が見られている。

【課題】
・英語を読むことを苦手とする子どもや、間違いをおそれて英語で発表することを苦手とする子どもがいる。自信をもって活動できるような支援を心掛けていく必要がある。
・ゲームなどの際、勝負などを優先してしまい、本時のねらいの達成が十分でない時がある。